

やすらぎ通信

春季彼岸号

不戦への思い

令和七年十二月二日〜五日、フィリピンと令和八年二月五日〜十日、台湾へ戦後八十年を期に戦没者慰霊のための法要に参加させて頂きました。フィリピンはルソン島で戦没された島田市の静居寺、古川義雄老師の御父上の慰霊でした。台湾はフィリピンと台湾をまたぐバシー海峡での慰霊法要でした。フィリピンでの日本人ガイドの中村女史の話によると、日本の兵隊さんは食糧や物資が不足のため、戦う以前に生き延びるのがやっとで、山中に逃げた人が多く、今でも遺骨収集は困難だとお話でした。現地での無残な話を聞き、無駄な戦争の理不尽を感じざるを得ませんでした。

又台湾へは曹洞宗大本山總持寺企画で石附周行總持寺貫首猊下をはじめとする、第二回目の「相承の旅」で、バシー海峡近くの潮音寺慰霊法要に参加しました。当時日本の船舶が米国軍の奇襲を受け、十万人に上る軍人や一般人が殺され、海岸に遺体が山のように漂着されたそうです。その中、逃げ延びた日本人が戦死者の供養のため、

潮音寺という名のお寺を建てられたそうです。ここで慰霊のための法要を行いました。現在は土産物店を経営する台湾人によって護られています。人は何故多くの人々を犠牲にしてまで戦争をするのでしょうか？それぞれがいろいろな事情を抱える中、戦うことによって、心身ともに疲れ果て、子に孫に末代までその傷跡は残ります。お釈迦様のご在世の折りも戦争はありません。自国が隣国に侵略される経験をしています。しかしその隣国も他の国に滅ぼされることになりました。釈迦の言葉と言われる最古の教典である法句経第五番に「憎む心をお互いがやめない限り、きりが無い。その憎しみを忘れるよう努力することに依って苦しみから初めて解放される。これは真理である」と断言されています。

この文章を書いている矢先、イスラエル、米国がイランを攻撃しました。核を持つことを許さないという理由だそうです。理由が正答であろうがなかるうが攻撃が許されるのでしょうか。常にその巻き添えになるのは国民です。特に何も罪のない女性や子供の犠牲は悲しい限りです。ロシアとウクライナも戦争が始まって四年になります。双方とも引くに引かれず、多くの国民は心身ともに疲れ果てています。

日本も戦後、長い間、平和であります。少なくとも戦争に加担しないよう「不戦の誓い」を忘れないで欲しいと願っています。

三明寺住職 大嶽正泰 合掌



台湾最南端の寺院 潮音寺で



御詠歌の奉詠の機会をいただきました



フィリピン戦没慰霊

【檀信徒行事】

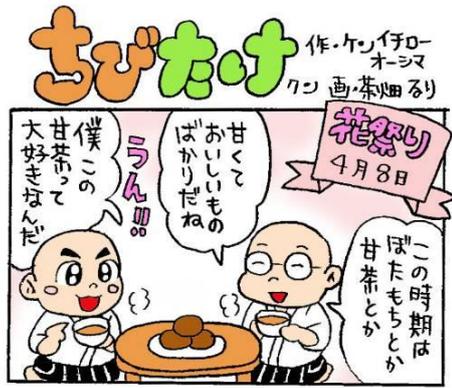
三月

- 鈴木家・石川家ご法事
- 清水家ご法事
- 道了講
- 中西家ご法事
- 岩崎家ご法事
- 竹下家ご法事
- 加藤家・村島家ご法事
- 市瀬・湧井・芹澤・齊藤家ご法事
- 出戸端家ご法事
- 地藏講
- 春彼岸檀信徒・ペット供養会
- 中山家ご法事
- 竹内家・勝呂家ご法事
- 青島・君島・久保田家ご法事
- 道了講
- 沼津仏教会花祭前夜祭
- 岡田家ご法事
- 浅井寺家ご法事
- 三嶋家・名取家ご法事
- 地藏講

21	18	12	11	7	7	4	29	28	20	17	16	15	14	8	7	4	3	2	1
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日

五月

- 大島家ご法事
- 道了講
- 長嶋家ご法事
- 市川家ご法事
- 日吉家ご法事
- 橘家ご法事
- 一四四回じぞう寄席 台所おさん師匠24日
- 檀信徒大会 富士ロゼシアター 28日
- 【三明寺やすらぎ大学】
- 土曜写経会 6時
- 日曜坐禅と法話 6時
- 月例写経会 第三月曜日 10時
- 御詠歌(寺族) 第一・三火曜日 10時30分
- ヨガ坐禅 3/23・4/15・5/14 19時
- 【住職・寺族行持】
- 静岡県仏教婦人会総会 3月10日
- 大泉寺大般若 3月8日
- 興福寺大般若 3月29日
- 慈雲院大般若 4月12日
- 龍音寺先住忌大般若 5月3日



年会費・墓地管理費等の口座引き落とし

四月は墓地管理費等の会費をご指定の口座より引き落としさせて頂きます。再請求の無いように必ず残高の確認をお願い致します。
 経理担当者より

【お願い】

○ご住所の変更はお寺まで至急ご連絡下さい。
 ○書き損じのはがき・古切手・ペットボトルのふたを集めています。ご協力ください。

【お知らせ】

□住職ラジオ法話
 SBSラジオ 第四土曜日12時22分
 コーストFM 月曜〜金曜7時30分
 76.7

【後記】

お寺の行事の報告とご案内が主の通信ですが、沢山の人来て欲しいなと行事案内を作っています。三明寺の行事は沢山の人の手を借りて成り立っているのだと編集をしながら改めて思います。石附院下がランタンに書かれた言葉は「平和」でした。三明寺は四月に花御堂を飾ります。甘茶のご用意をしておりますので、是非ともお参り下さい。

令和八年三月一日 九十八号 四季発行
 発行所 曹洞宗 大嶽山 三明寺
 編集 住職 大嶽山 正泰
 住所 沼津市大岡三三寺四〇五一
 電話 055-9209-2323
 FAX 055-9209-2324
 URL http://www.sanmyouji.com
 メール info@sanmyouji.com



比叡山延暦寺にてご詠歌の交流会



比叡山大講堂にて道元禅師御尊像に奉詠 12/10



寄席世話人のみなさんと



じぞう寄席 三遊亭小笑師匠 2/22



沼津香陵ライオンズクラブ 50周年記念
門池公園に河津桜の植樹(記念碑)



台湾十分の天燈あげ
曹洞宗管長總持寺 石附猯下と



とび職組合のはしごり 1/6



朝の法話 コーストFMの担当の皆さんと親睦会



ヨガ坐禅 住職・寺族も参加しています

節分祭 大般若祈禱 1/25



本堂内では大般若経の転読をし、ご祈禱をします



豆まきのかけ声は「福は内」



千人鍋、やきそば、フランク、ポン菓子他にキッチンカーの出店もあり、多くの人でにぎわいました



年末もちつき 12/21



夫婦でも息を合わせるの難しい(笑)



お供え餅とあんこ餅を作ります



小雨ですみ、無事決行

大晦日 鎮火祭 除夜の鐘 12/31



本堂内での鐘つき



年越しそば、おしろこ、甘酒がふるまわれます



祈禱札や卒塔婆をたきあげ無病息災を祈念します